


地域情報化アドバイザープロフィール

ふりがな	こばやし まさゆき		
氏名	小林 正幸		
所属・役職	元（一財）マルチメディア振興センター 担当部長		
活動拠点	全国へのＬアラートの普及に取り組んできました。		
略歴	<p>1975 年 日本電気株式会社入社 旧自治省及び地方公共団体における事務システムの企画・開発、初等中等教育の情報化、指紋認証・顔認証等の生体認証に従事。</p> <p>2007 年 旧（財）マルチメディア振興センター出向 Ｌアラート（旧公共情報commons）の企画・開発に参画してＬアラートの実用化に取り組む。</p> <p>2011 年 旧（財）マルチメディア振興センター嘱託 Ｌアラートの技術責任者として、システムの企画・開発・運用、commons XML の開発・管理、利用者の拡大等に取り組む。</p> <p>2016 年（一財）マルチメディア振興センター退職</p> <p>2017 年 Ｌアラートスペシャリストとしての活動を開始し、現在に至る</p>		
地域情報化の 専門分野・技術	<p>Ｌアラートの利活用に関する分野を専門としており、都道府県や市の防災情報システムとＬアラートとの接続に関する技術仕様について精通しています。近年は、避難勧告等の避難情報の地図表示化に関する調査研究や実証実験等に参画しています。</p> <p>また、災害発生時のみならず、復興期や平時に至る幅広いＬアラートの活用に関する全国的な活用事例等にも精通しています。</p>		
専門分野	防災		
自治体向けメッセージ	<p>総務省は、従来の音声と文字による避難情報伝達の限界を打開する方策として、Ｌアラートにおける避難情報等の地図表示化を推進しています。今後、都道府県等で防災情報システムの改修を検討される際には、避難情報等の地図表示化につき、是非検討してください。</p>		
関連サイト			
地域情報化に関する実績	これまでの経験業務・研究活動	<p>① Ｌアラートの企画・開発・運用に関わる業務経験</p> <ul style="list-style-type: none"> n Ｌアラートへ接続するための標準インタフェース仕様の開発。 n Ｌアラートへ流通させる情報形式（commons XML）の標準化。 n Ｌアラートに関する講演等の普及促進活動。 n 都道府県等の防災情報システムをＬアラートへ接続するにあたってのコンサルテーション。 	

		<p>n Lアラートの全国的な活用事例の収集。</p> <p>②Lアラートの高度化に関する研究活動等</p> <p>Lアラート情報の地図表示化に関する調査研究や実証実験等に参画して、避難勧告等情報の地理データをLアラートへ流通させるための技術標準案の策定や運用に関する諸課題の研究等を行っています。</p>
	<p>これまで に関与し た地域情 報化に関 するプロ ジェクト</p>	<p>これまでに関与した地域情報化に関するプロジェクトはありません。</p>